



クロスロードゲーム

実施日時：7月17（日） 9：00～11：00

場所：下戸塚町会会館（町会員や家族なら誰でも参加できます）

災害対応は「まさか」への備えです。そもそも「防災」は完璧にはできないようです。想定を超えるような出来事が、ある日突然私たちの日常生活を変えてしまう。

クロスロードとは、分かれ道(岐路)のことです。災害時には、必ずといってよいほど判断の分かれ道が、しかも立て続けにやってきます。このようなジレンマを事前に想定してみることで災害への対応を少しずつ学びます。

マスクと筆記用具をご持参ください。消毒用アルコールは用意してあります。

【前回の活動】6月19日（日）は、避難する際の持ち出し品について、実際に荷づくりして運んでみるという訓練を実施しました。私の場合、リュックに詰めた品物の総重量は7kgを越えました。実に重かったです。参加者一人一人が、自分の荷物の説明をしましたが、たった一晩の避難生活であっても持ち出し品選びは、想像以上に時間がかかります。住んでいる地域の特性、起きている災害の種類、避難者の状態などによって、必需品は変化します。指摘のあった中から盲点になりそうな品目を上げると、かかとのある履き物（体育館はスリッパ禁止）、着替え、当日の食べ物（火やお湯を使わない物）、持病の薬、ヘッドライトなどでした。頭で「分かっている」は、実際の役には立ちません。